



ソフト部男子 初戦突破！ バレー部女子 大健闘！



岡崎市では初めての試みである「キッズデイ」(10/2~4)に行われた岡崎市小学校球技大会では、本校のソフト部男子、バレー部女子が出場し、これまでの成果を発揮してくれました。

ソフト部男子は、他の学校に比べ小柄な選手が多い中、5・6年生が互いに声を掛け合い、励まし合いながら懸命に戦う姿が印象的でした。1回戦は、奥殿小を相手に常に主導権を握り、

11対1の快勝で2年ぶりに初戦を突破しました。続く2回戦は、根石小との対戦…、初回の守備からミスやエラーが目立ち、なかなか波に乗れず、攻撃面においても後手後手に回り、焦りからか常南本来の実力が発揮できず、0対10コールドで負けてしまいました。

また、バレー部女子は、創部以来初の公式戦に臨みました。5年生が主体のチームで、全く歯が立たないのではないかとおそれましたが、1セット目は「21対10」、2セット目は「21対6」と大健闘してくれました。結果は残念でしたが、選手と教師が一体となって力の限り正々堂々と戦ってくれたことは、その頑張りに賞賛の拍手を送りたいと思います。

子どもたちは素直な気持ちで部活動に参加し、「試合に勝ちたい」と前向きに考え、苦しい練習に耐え頑張っています。そんな姿に応えるべく、指導者側も結果として成果が出せるように努力していきたいと思います。そして、負けて涙し下を向く子どもではなく、たとえ負けても、努力した自分自身に満足できる子どもにしていきたいと願っています。

最後に、試合会場には多くの保護者の皆様の温かい応援がありました。子どもたちが精一杯頑張れたのは、バレー部女子のユニフォームに大きな援助をいただいた中嶋源一朗様はじめ、皆様の応援のお陰だと思えます。暑い中、本当にありがとうございました。今後ともご支援、よろしくお願いいたします。



1回戦こそ勝つことができましたが、2回戦はミスやエラーがあり、残念な結果に終わりました。勝てたことはうれしかったですが、基本プレーの大切さがよくわかりました。来年は、僕たちの悔しい気持ちを胸に勝ち進んでいってほしいと思います。 < ソフト部主将：森 風峨 >

最初は緊張してサーブやレシーブにミスが目立ちましたが、2桁得点できたので満足しています。2セット目は緊張も和らぎましたが、相手のスパイクが取れず負けてしまいました。来年の大会に向けて新しくスパイク練習など、レベルアップして頑張りたいです。 < バレー部主将：梅木あおい >